



Kenren No.59 kanon

神奈川県
合唱連盟
機関情報誌

2007年秋号

発行:2007.10.10

第62回関東合唱コンクール(中学・高校・大学部門) 横須賀芸術劇場にて開催さる！

横須賀芸術劇場大ホールにおいて、9月22日(土)・23日(日)の二日間に亘り第62回関東合唱コンクール(中学・高校・大学部門)が開催された。関東9県での持ち回りによる開催で、今回は神奈川県が主管となり運営を任された。なお、一般・職場部門は10月14日(日)埼玉県主管で、埼玉県文化センターにおいて開催される。

9月22日(土)には中学部門44団体・大学部門7団体、23日(日)には高校部門40団体が出場し、中学・高校部門は10月27・28日岩手県民会館大ホール、大学部門は11月10日東京文化会館大ホールにて開催される全国大会を目指した。神奈川県より出場した団体の結果は右表の通りで、清泉女学院中学音楽部が関東代表となった。

横浜市立緑が丘中学校合唱部	銅
海老名市立大谷中学校	銅
茅ヶ崎市立松林中学校合唱団	金
清泉女学院中学音楽部	金(代表)
県立弥栄東・弥栄西高等学校 合同合唱団	銀
日本女子大学附属高等学校 コーラスクラブ	金
県立多摩高校合唱部	銅
北鎌倉女子学園コーラス部	銀
鎌倉女子学園コーラス部	銀

清泉女学院
中学音楽部
全国大会へ!!



表彰式

関東合唱コンクール舞台裏風景



一般受付

受付部

坪谷麻貴

学生さん達の若いはつらつ感、コンクール独特の緊張感、我が子の応援に遠くから駆けつけたたくさんのご家族の温かさ…様々な空気が漂う受付部は、「常に笑顔」を心がけて皆さんをお迎えしました。お手伝い頂いたスタッフの方々の丁寧な対応のお陰で、大きなトラブルもなく、無事皆さんをお送りすることができました。後半には客席がかなり埋まり、生徒さん達が団体集合時間まで、受付前のスペースで暫く待たなくてはならなかったことは心苦しく、今後の課題となりました。

会場部

室井義広

立ち見を含めると2,000人を収容できる横須賀芸術劇場が満席となり、一時期演奏後の出演者がホール内に入れないという事態が発生しました。これは一般のお客様が予想を超えてご来場いただいたため、出演者は満席のホールで歌うことができました。

また、舞台裏では移動用の大型エレベータが故障してしまい、急遽少人数用のエレベータに分かれて移動するなどのハプニングもありましたが、スタッフの方々の素早い対応で事なきを得ました。

暑さのせいかな演奏前の水飲み場は大盛況でした。
ちなみに、2日間で2ℓの水が120本なくなりました。



自分達の演奏を真剣に聞き入る生徒さん

接待部

前根一恵

第62回関東合唱コンクールのスタッフとして接待係を務めました。

この様に大きな会は、初めての事で一日目は審査員の先生方に失礼の無いようにと心がけるのが精一杯、本部を訪れる関東支部の役員方への接待が手薄となりました。二日目は少し全体の流れが掴めて終えました。“良い接待とは”と考えた時、常々指揮者が“合唱は一人ひとり能動的に歌いなさい。しかし頑張りすぎず他のパートをよく聞いて”とおっしゃるのが思い出され共通する極意に未だ遠しとガックリしております。



県立多摩高校合唱部



横浜市立緑が丘中学校合唱部

審査部

田中 勝

他の係りの方々が走り回っている中、時間を持て余していた審査集計係りです。

でも楽ではないのです。誤審が無いよう確認に確認を重ねなければならないし、いろいろと書類は作らなくてはならないし……しかも短時間で。

とにかく神経をすり減らしてますます痩せてしまいました。ハハハ。

おかげ様で新增沢方式を大変勉強できました。これで来年のコンクールも問題なし！

いろいろとご教授いただきました関東支部担当者の方々に御礼申し上げます。謝謝。

舞台進行部

鈴木 行

昨年の宇都宮大会の視察をして、我々なりに感じた反省点や改善点を元に作成されたタイムテーブルだったので、動線上の問題点は特に感じませんでした。

強いて上げれば2点!!!

① 出場団体の入退場形態

舞台の進行上の問題で全員同時に入退場して欲しい旨、下手袖をお願いしているにも拘らず、2段階や中には4列が1列ずつ退場していく団体があり、進行が大幅に遅れた。

(4列以上は2段階での入退場を認めていた)

② 課題曲の演奏時間

課題曲の演奏時間に制限がないため、これ以上緻密なタイムテーブル作成はほぼ不可能と思われる。

以上



演奏後の記念撮影

第30回全日本おかあさんコーラス 関東支部大会の視察を終えて

おかあさんコーラス大会実行委員長 草道祥子

7月7日・8日の二日間に渡り甲府市の山梨県立県民文化センターにおいて、「おかあさんコーラス関東支部大会」が開催されました。

来年度の神奈川県での大会を前に、田中事務局長、事務所スタッフ並木さん、おかあさんコーラスの担当理事3名の計5名で視察に行き参りました。開場と同時に参加団体の受付が始まり、忙しさのピークを迎えます。演奏が始まる前に受付、会場内、控え室などを見せていただき、神奈川県からの参加団体の後についてひととおり導線の確認をしました。誘導係の若いスタッフの笑顔と親切でてきぱきした動きはとてもさわやかですばらしかったと思います。一番丁寧にチェックしたのは、お弁当の中身だったかもしれませんね。



視察団（左端が筆者）

♪・・・同行した担当理事の感想です・・・♪

出演者がリラックスできるアットホームな運営でした。勉強した事を参考に、来年の大会を良いものになりたいと思います。（志賀寛子）

1日だけの見学でしたが、とても勉強になりました。演者として参加していた舞台裏がこのように皆様の働きで支えられているということがわかり、来年の開催の大変さを強く感じました。来年の神奈川で行われる大会に向けてがんばります。（渋谷直美）



山梨県立県民文化センター大ホール



ステージ風景

第31回全日本おかあさんコーラス関東支部 神奈川県大会参加のお誘い

と き 平成20年4月26日（土）
ところ 神奈川県立音楽堂

来年のおかあさんコーラス関東支部大会は、7月5日（土）6日（日）の二日間よこすか芸術劇場で開催されます。神奈川県大会からは20団体が関東支部大会に推薦されます。

「よこすか」を目指して、そして「福島」の全国大会を目指して！！

12月初旬に参加要項をお送りいたします。

みなさまのご参加をお待ちしております。

前期 合唱講習会

実行委員長 杉山範雄

フォアグラ、トリュフ、テリヌなどのフランス食文化、ビトン、セリヌ、シャネル、エルメスといったフランスのブランド品が日本全国に浸透している世の中、フランス語の合唱曲ももっと浸透しているのも良いと思うのですが、まだまだ馴染みにくいものようです。前期合唱講習会は昨年引き続きフランス語に着目し、『フランス語をより身近なものに』をコンセプトに、田中理事長より様々なアイデアを頂き、フォーレ、ドビュッシー、ラベル、プーランクなどのフランスの主要な作曲家の作品はあえて避け、日本歌曲の『荒城の月』『赤とんぼ』をフランス語で取り組むという前代未聞のスタイルを取り、より身近な音楽でフランス語をマスターしてしまおうという企画にしました。講師の先生も昨年同様、フランス歌曲のスペシャリスト、東京藝術大学名誉教授、テノール歌手の三林輝夫先生をお迎えしました。



発声法のレッスン

8月11日土曜日、お盆時期でありながらも、神奈川公会堂には総勢99名の受講者が集まり、講習会はスタートしました。三林先生はいきなり受講者全員をステージに上がらせ、受講者の目の前で実演し、発声をご指導くださいました。三林先生のレッスンは常にパワフルかつコミカルで、横隔膜呼吸の説明といって三林先生はステージ床に横たわり、お腹の上に受講生の女性を座らせて、軽々と持ち上げ一言『これがホントのおしりあい』なんて言ってみたり、腹筋についての説明『私は70歳目前ですがこんなことも出来ます』と、平行棒や、つり輪の静止技である『脚前拳』を披露して下さいました。

メインであるフランス語発音に移り、母音一つ一つを取り上げ、各母音の持つ特性を細かく説明して下さいました。

ここでもダジャレ・小話が巧みに織り込まれ、会場は常に笑いが耐えませんでした。いよいよ荒城の月のフランス語テキストに入り、始めはたどたどしかったフランス語も、先生の日本人ならではのアプローチで、瞬間にフランス語の響きとなり、数多くの名歌手を世に送り出してきた巧な技を、目の当たりにしました。今回の講習曲は同声二部、田中理事長アレンジの県連オリジナルで、フランス語発音に集中出来るよう考慮して簡略化されたようですが、とても素敵な響きでした。講習会も大詰め、『やはり日本歌曲は日本語が一番美しい』と、最後に講習曲二曲共を日本語で熱唱し、いつまでも鳴り止まぬ拍手の中、講習会は幕を閉じました。



呼吸法のレッスン

第 50 回神奈川県合唱コンクール開催さる！！

実行委員長 鈴木 行

去る平成 19 年 9 月 1 日・2 日の 2 日間に亘り、第 50 回神奈川県合唱コンクールが神奈川県立音楽堂にて開催されました。中学校部門 14 団体、高等学校部門 15 団体、大学部門 1 団体、一般部門 16 団体の計 50 団体参加という、偶然にしても余りに出来すぎた 50 回記念に相応しい団体数での開催となりました（別にシード団体 4 団体→職場 1・一般 3 の出場あり）。

今年のコンクールは、昨年のコンクールで数々明るみに出た問題点を改善し、第 50 回という記念すべきコンクールを如何にして素晴らしいモノにするか？という事を最優先に考えることからスタートしました。

表立った事を申し上げれば、失格団体の撲滅です。昨年は大変残念なことに 2 団体の失格がありました。立場上、私の口からマイクを通してそのことを発表しなければならなかったあの辛い思いを、今でもしっかりと覚えています。

それには何が必要か？出場要項の見直しです。昨年の反省を踏まえ、曖昧な文章は内容を明確にさせ、何をしたら失格なのか、何をしなかったら失格なのかという事を書類上でも参加団体打合せ会でも参加団体に周知徹底しました。

お蔭様で、今年のコンクールは失格団体を出すことなく終わることが出来、無事表彰式を迎えて終演することが出来るといった矢先、またしても痛恨のミス発覚（汗）。シード賞状の文章に間違いがあり、その場で訂正するという失態を演じてしまいました。

う～ん、中々上手くいきません…(-_-;)

裏方の反省点について書き出すとキリがないので割愛いたしますが、個人的な感想を言わせて頂けば、概して昨年の反省点はかなり改善することが出来たコンクールだったと感じています。

最後になりますが、見事金賞を受賞して神奈川県代表として関東大会へ出場する団体の皆様とシード 4 団体の皆様、オメデトウございます。ハーモニーに益々磨きをかけて更なる高みを極めてください。いざ全国！！

そして 2 日間のコンクール開催にあたり超過酷な審査員を務めて下さった 5 人の先生方、見える所見えない所で運営の補助をして下さったスタッフの皆様方、そしてこのコンクールに出場して下さいました出演者の方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。誠に有難うございました<m(____)m>



表彰式



実行委員の皆さん



連盟歌「朝の光に」を全員合唱

ノルウェー・ソリスト合唱団を聴いて

カノン担当 N. S

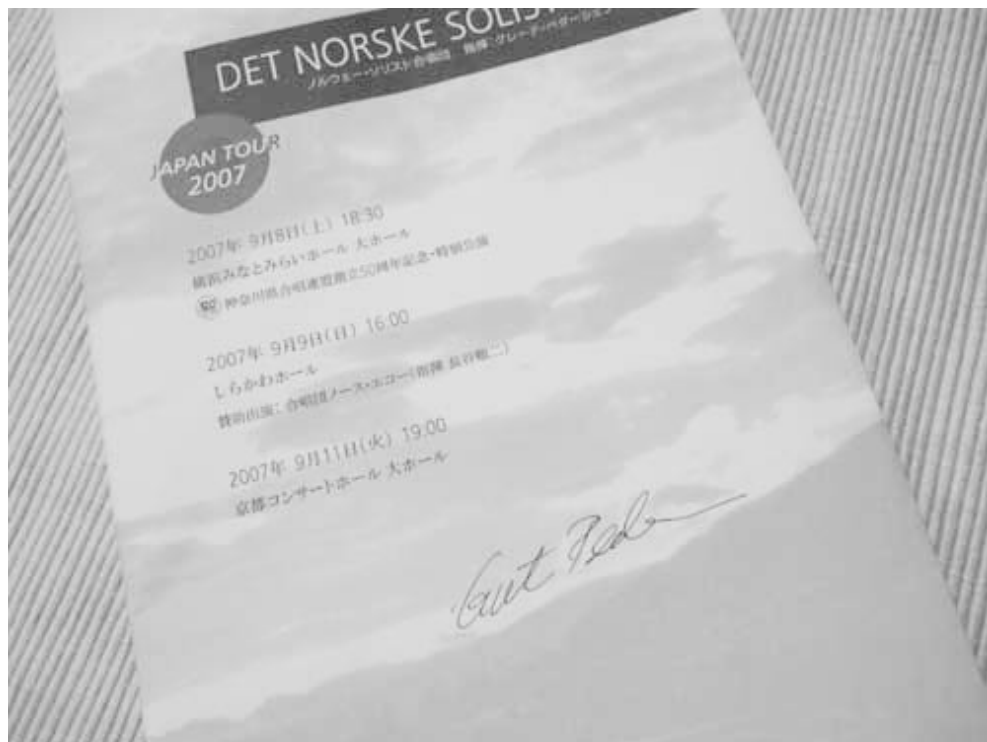
2007年9月8日(土) 18:30 開演、ノルウェー・ソリスト合唱団を聴きに行きました。場所は、横浜みなとみらい大ホール、2000人以上入るホールが満席。神奈川合唱連盟共催ということで、客席にはお見かけしたことがある指揮者の先生、ピアニストの先生、また、合唱人がどっさり。

ステージにメンバーが並びます。22人(男性11名女性11名)の団員。男性は黒のタキシード、女性は真赤なドレスに黒のジャケットやストールを羽織っています。みんな若くて、美男美女。そして、指揮者のグレーテ・ペダーセンさんの素敵なこと。

全曲 アカペラです。斬新な曲から始まって、古典的な曲、ノルウェーの民謡等、いろいろなジャンルの曲を、演奏しました。一列でうたったり、男女一人ずつ並んだり、舞台全体にバラバラになったり、歌う隊列が変わります。時々、ソロがはいるのですが、一人一人本当にすばらしい声。ソリスト合唱団の名に偽り無しの、すばらしい歌声実力の持ち主ばかりでした。最後には舞台からおりて、歌いながら客席に。清新な響き。上から降り注ぐシャワーのように、声が降ってきます。

ノルウェーの森や湖の息吹が感じられる演奏。どこか土の香りが・・・生活の中から自然に生まれた音楽。おおらかなのです。2時間弱の演奏があつという間に終わってしまいました。本当にすばらしかった。アンコールはめんどりのコミカルな歌でした。もっとずっと聴いていたい。会場の誰もがそう思ったことでしょう。

演奏が終わると、うれしいことに、ロビーに指揮者のグレーテ・ペダーセンさんや、団員の皆さんがいらっしゃって、交流会のようになっていました。そして、サインもいただいて、うれしい帰り道でした。





創立 50 周年記念演奏会

モーツァルト「戴冠ミサ」練習始まる!

9 月 27 日 (木)、中原市民館にて「戴冠ミサ」・「ふるさとの四季」の練習が始まりました。

田中登志生理事長の指導による最初の言葉は「Kyrie」。公募による約 150 名の記念合唱団の練習は、来年 2 月 11 日 (月・祝) の本番当日まで計 14 回行われます。指揮者の小泉ひろし先生にも、何回か練習に来ていただく予定です。

今回の記念演奏会では、神奈川県合唱連盟の創立 50 周年を会員の皆様と一緒に祝うため、源田俊一郎編曲「ふるさとの四季」と創立 50 周年記念委嘱作品神奈川県合唱連盟・連盟歌「朝の光に」をご来場の皆様と全員で歌いたいと思います。神奈川県合唱連盟会員の皆様におかれましては、当日、是非会場にお越しいただきますようお願い申し上げます。

神奈川県合唱連盟創立 50 周年記念演奏会

(第 31 回神奈川県合唱フェスティバル)

「みんなで祝おう! みんなで歌いましょう!」

日 時 : 平成 20 年 2 月 11 日 (月・祝)

午後 2 時開演 (予定)

会 場 : 神奈川県立音楽堂

曲 目 : 神奈川県合唱連盟

連盟歌「朝の光に」(信長貴富作曲)

混声合唱のための唱歌メドレー

「ふるさとの四季」(源田俊一郎編曲)

モーツァルト作曲

「戴冠ミサ」Missa in C (KV.317)

指 揮 : 小泉ひろし・田中登志生・平井保

ソリスト : ソプラノ・市川愛 アルト・背戸裕子

 テノール・志摩大喜 ベース・杉山範雄

管弦楽 : 創立 50 周年記念オーケストラ

合唱団 : 創立 50 周年記念合唱団

入場料 : 1500 円 (全席自由)

神奈川県合唱連盟加盟団体

コンサートガイド



☆9月10日までに事務所へ
お届けのあった分につい
て掲載しました。

☆次回切は12月10日。
発行は2008年1月10日
の予定です。

2007年11～

11 月	4日 (日) 開演 14:00	Ensemble Now(アンサンブル ナウ) 第38 回定期演奏会 ◇「ゆったて哀歌集」 五木寛之作詞／三善晃作曲 ◇「フランス音楽のエスプリ」 フォーレ、ブーランク、ドヴェュシー、ヒンデミット他 ◇「イタリア歌曲集」 青島広志編曲 他 指揮：飛永悠祐輝 ピアノ：佐藤美保子 会場：横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：1,500 円（全席自由） お問い合わせ：池田 045-423-2431 HP：http://home9.highway.ne.jp/htakamat/now.html
	8日 (木) 開演 19:00	ボカ・グランデ 第13 回定期演奏会 ◇女声合唱曲集「わたしは風」 新川和江作詞／木下牧子作曲 ◇女声合唱とピアノのための「赤き花の魔睡」 北原白秋作詞／鈴木輝昭作曲 ◇オペラ曲集 ◇懐かしのポピュラーメドレー（仮題） 指揮：石井康男 ピアノ：久野圭子 会場：鎌倉芸術館大ホール 入場料：1,000 円 お問い合わせ：引田 0467-32-6628 後藤 0467-32-8215
	22日 (木) 開演 19:00	神奈川県庁合唱団 第32 回サロンコンサート ◇混声合唱曲集「うたよ！」 まど・みちお作詞／木下牧子作曲 ◇混声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」 源田俊一郎編曲 ◇ミュージカル「CATS」より A. ロイドウエバー作曲 指揮：吉田孝古麿 上杉明 ピアノ：岩谷尚幸 会場：横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：1,000 円（全席自由） お問い合わせ：上杉 070-5023-2450
	30日 (金) 開演 18:30	コーロ・トレフル 第8 回演奏会 ◇オペラのアリア集 「椿姫（乾杯の歌）」「ジャンニススキ（お父様にお願い）」 「トウランドット（誰も寝ては成らぬ）」他 ◇「スターバト・マーテル」より G. ペルゴレージ作曲 1～5 番、8 番、12 番 ◇日本唱歌四季のメドレー 「早春譜」「荒城の月」「花」他 指揮：臼居則子 伴奏：臼居基 会場：かなつくホール 入場無料（要 チケット） お問い合わせ：三浦 044-355-1954
	30日 (金) 開演 18:45	上大岡混声合唱団 第41 回定期演奏会 ◇「初心のうた」 木島始作詞／信長貴富作曲 ◇「ノスタルジアⅡ」 信長貴富編曲 ◇ボブ・チルコット小品集 ◇「A Little Jazz Mass」 ボブ・チルコット作曲 指揮：中村皇 ピアノ：押川涼子 会場：神奈川県立音楽堂 入場料：1,000 円 お問い合わせ：小室 045-780-3736 HP http://www.geocities.jp/kami_kon/index.html

12月	1日 (土) 開演 13:30	横浜国立大学グリークラブOB合唱団 第8回定期演奏会 ◇ロバート・ショー男声合唱曲から 「Loch Lomond」他 ◇男声合唱曲「島よ」 伊藤海彦作詩／大中恩作曲 ◇グリークラブ愛唱歌から 「秋の日ぐれ」「追分」「Steal Away」他 (合同演奏)「Shenandoah」「巡礼の合唱」 指揮：飛永悠佑輝 ピアノ：佐藤美保子 賛助出演：横浜国立大学グリークラブ 平成卒業グリークラブOB 会場：横浜みなとみらいホール 大ホール 入場料：A席 2,000円 B席 1,500円 (全席指定) お問い合わせ：OB会事務局／瑞慶覧(ズケラン) 03-3705-7186(TEL/FAX) E-mail：h.zukeran@r4.dion.ne.jp
	2日 (日) 開演 14:00	シグナス合唱団 60周年記念演奏会 ◇オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」 マスカーニ作曲 ◇オペラ合唱曲集 指揮：青木雅也 管弦楽：アンサンブル・スワン ピアノ：佐野伸子・椎野佳奈子(連弾) メゾソプラノ：下園理恵 テノール：青柳素晴 ソプラノ：青木エマ バス：飯田裕之 ソプラノ：加藤久代 協力：劇団「こゆるぎ座」 ランケイ社 南足柄ジュニア・コーラス 会場：小田原市民会館大ホール 入場料：2,000円(全席自由) お問い合わせ：高田 0465-74-7813(夜間) 下澤 0465-36-1042 E-mail:soyocamo@yahoo.co.jp
	3日 (月) 開演 19:00	アンサンブル・ピノ&東京ラヴィアンクール ジョイントコンサート ◇ルネッサンス音楽 「O sacrum Convivium」 Victoria 作曲 他 ◇現代宗教音楽 「Miserere mei Deus」 Bust 作曲 他 ◇マリア賛歌 「Ave Maria」 Holst 作曲 「Laudl alla Vergine Maria」 Verdi 作曲 他 ◇クリスマスキャロル 「The First Nowell」 D.Willcocks 編曲 「Stilla Nacht」 John Rutter 作曲 他 指揮：岸信介 松村努 会場：東京カテドラル聖マリア大聖堂 入場料：2,000円(全席自由) お問い合わせ：草間 045-841-9296(Tel&Fax)
	4日 (火) 開演 18:30	女声コーラス 葦芽 第5回コンサート ◇「愛する歌」より やなせたかし作詞／木下牧子作曲 ◇女声合唱組曲「船に乗る日の近づいて」 折茂郁子作詞／大中 恩作曲 ◇女声合唱のためのメドレー「TOKYO物語」 猪間道明編曲 ◇女声合唱組曲「淡彩抄」 大木惇夫作詞／別宮貞雄作曲 指揮：塚田佳男 ピアノ：平沢匡朗 メゾソプラノ：青山恵子 会場：フィリアホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：小久保 045-922-0123
	9日 (日) 開演 14:00	「クライネル・シャツ」創立10周年記念 “宝の小箱” コンサート ◇混声合唱組曲「旅」 山乃井慎・田中清光作詞／佐藤真作曲 ◇Missa「Ave Maria」 Carol Rossini 作曲 ◇世界の名曲「クラシック」(シリーズ4) クリスマスに因んだ曲を集めて 指揮：吉田孝古麿 ピアノ：宮玲子 オルガン：鈴木敦子 会場：神奈川県民ホール小ホール 入場料：1,000円 お問い合わせ：竹沢俊次 045-893-9202

12月	13日 (木) 開演 19:00	鎌倉女子大学合唱団 第44回定期演奏会 ◇曲集「ねむの木震ふ」より 谷川雁作詞／新実徳英作曲 「ねむの木震ふ」ほか ◇現代の宗教曲集 「Sanctus」 Heitor Villa-Lobos 作曲 「Ave,maris stella」 Siegfried Strohbach 作曲 ほか ◇Happy Xmas ! 「クリスマスメドレー」 大田桜子編曲 「Happy Xmas」 ジョン・レノン&ヨーコ・オノ作曲／大田桜子編曲 ほか ◇「二つのクリスマスのモテット」より コチャール.M 作曲 「O MAGNUM MYSTERIUM」「HODIE CHRISTUS NATUS EST」 ほか 指 揮：松村努 会 場：鎌倉芸術館 大ホール 入場無料 お問い合わせ：鎌倉女子大学学生センター 0467-44-2297
	15日 (土) 開演 14:00	クール・コメール 第14回コンサート” f ” (エフ) ◇女声合唱組曲「ほほえみ」より 鈴木憲夫作曲 「ひとひらの花びら」ほか ◇山田耕筰歌曲による女声合唱曲集 山田耕筰作曲／林雄一郎編曲 「野薔薇」「東天紅」「ナイル河の歌」ほか ◇女声合唱による美空ひばり作品集「川の流れるように」より 信長貴富編曲 「真っ赤な太陽」ほか ◇大中恩女声合唱曲集「はじまりの海へ」より 「十二月の雨」ほか ◇北から南へ〈日本民謡メドレー〉 しのはらまこと編曲 「ソーラン節」～「島唄」 指 揮：吉田孝古麿 斉藤悦子 ピアノ：金子雅代 会 場：茅ヶ崎市民文化会館大ホール 入場料：1,000 円 お問い合わせ：木村 0467-74-0621(TEL/FAX) E-mail okiura@alpha.ocn.ne.jp
	16日 (日) 開演 15:00	「相鉄音楽祭 悠々のタオ(道)」 加島祥造訳「老子」の語りと、瀬谷の民話曲を織り込んだ合唱によるコンサート ◇「愛の詩」「風になりたい」「夢みたものは」「大地讃頌」ほか ◇民話曲 「まゆかいのおとらさん」「石になったお比丘さん」「権兵衛たねき」ほか 合 唱：せやあじさいコーラス 瀬谷混声合唱団 アンサンブルからたち 指 揮：張のり子 ピアノ：中川由香 根本正美 語 り：海堂互 会 場：瀬谷公会堂 入場料：1,500 円 お問い合わせ：磯貝久美子 045-812-0280(tel/fax)
	19日 (水) 開演 19:00	横浜YMCA混声合唱団 第46回定期演奏会 ◇「ミサ パンジェリングア」 ジョスカン・デ・プレ作曲 ◇混声合唱組曲「港の心」 江間章子作詞／池辺晋一郎作曲 ◇「ミュージカルメドレー」 指 揮：望月寛之 穴戸純 ピアノ：原玲奈 会 場：横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：1,000 円 お問い合わせ：鈴木新一 045-663-0955

12月	25日 (火) 開演 18:30	ほどがや少年少女合唱団コンサート 「バナナ、だいだいだーい好き」 ◇となりのトトロメドレー ◇「音楽広場」より 「タコのブルース」「誰かが星をみていた」ほか ◇こどものための合唱曲集「光のとおりみち」より 三善晃作曲 「小鳥の旅」「雪の窓辺で」ほか ◇ミュージカル「バナナ、だいだいだーい好き」 指 揮：福田美知子 ピアノ：橋本麻子 構成・演出：鈴木ひろみ 会 場：県立音楽堂 お問い合わせ：福田 045-332-4117(tel/fax) 携帯 080-3091-3415 入場無料
1月	13日 (日) 開演 14:00	鵜沼エコー 第8回定期演奏会 ◇金子みすゞの世界 「みすゞこの道」「水と影」より ◇沖縄だより 「涙そうそう」他 ◇「島こども歌1」 林光作曲 ◇「キュージーヌ」 伊藤千鶴作詩／吉岡弘行作曲 指 揮：小濱明 ピアノ：森順子 会 場：鎌倉芸術館小ホール お問い合わせ：樋田 0466-27-7387 入場無料

☆コンサートガイド掲載要綱☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを無料で掲載することが出来ます。是非ご利用ください。掲載希望の方は下記の項目を記したものを郵送かFAX、またはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。(送り先は巻末に記載)

- 掲載項目：1. 開催日時 2. 合唱団名(会員番号も列記してください) 3. 演奏会名称
4. ステージ・曲目(作詩・作曲者名も記してください。紙面の都合で全てを載せられないことがあります)
5. 出演者(指揮者・伴奏者など)
6. 会場 7. 入場料金等 8. 問い合わせ連絡先

※カノン発行月と原稿締め切りの予定(原稿締め切り日が変更になりました。ご注意ください)

春号 4月10日発行予定(〆切：3月10日) 夏号 7月10日発行予定(〆切：6月10日)

秋号 10月10日発行予定(〆切：9月10日) 冬号 1月10日発行予定(〆切：12月10日)

編集後記

すっかり秋らしくなってきましたね。金木犀のいい香りがしています。スポーツの秋、食欲の秋、合唱の秋！(Y. M)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 田中登志生

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館4階

045-681-6033(TEL) 045-662-5119(FAX)

ホームページURL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス kanagawakenren@nifty.com

